

労働者の団結した闘いこそ 歴史をつくり 社会を変革する力だ！

■全国のたたかう労働者の皆さん！

労働者の団結した力が、時代の最前線に登場しなければいけないときが来ました。世界中で首切りや賃下げ、民営化攻撃に対する津波のようなストライキの嵐が轟き、食料暴動や民族解放の闘いが燃え広がっています。労働運動が荒々しく復権しようとしています。

■「競争原理こそ万能」「企業活動に無制限の自由を」という掛け声のもとに推進された新自由主義政策は、全世界に貧困・飢餓・格差を蔓延させました。

民営化・規制緩和・労組破壊攻撃の中で、無数の労働者が非正規職に突き落とされ、社会保障制度や教育が崩壊し、イラク・グルジアと続く戦争の危機が生み出されています。全世界で激しいインフレと大不況が同時進行しています。これは資本主義体制が行き着いた、腐れ果てた最後の姿です。

■求められているのは闘う労働運動を復権させることです。

私たちは本年の11月労働者集会に向けて三つのことを訴えます。

第一に連合や全労連の屈服を突破する現場からの反乱を組織することです。ヨーロッパを覆うストライキの波は「08賃金反乱」と呼ばれています。日本でも非正規職撤廃、生活防衛、大幅賃上げ獲得、最低賃金引き上げを求める怒りの声を結集しなければなりません。09春闘にむけて「ゼネストで闘おう！闘う労働運動を復権させよう！」という訴えを全国に発信します。

第二に、国鉄1047名の解雇撤回闘争を先頭に、民営化—労組破壊と、改憲—戦争に立ち向かう全ての労働者の怒りの声を結集することです。私たちは、「解雇撤回」を引き下ろし、動労千葉を排除して進められようとしている「4者・4団体」による「政治解決」に絶対に反対します。

第三に、5年間積み上げてきた労働者の国際連帯闘争を大きく発展させることです。今ほど万国の労働者の団結した力が求められているときはありません。

■渦巻く怒りの声を11月労働者集会に総結集し、労働者の団結した闘いこそが歴史をつくり、社会を変革する力だと宣言しよう。すべての皆さんの賛同と参加を心よりお願い申し上げます。

志を同じくするすべての皆さんの賛同と参加を心よりお願いします！

